

平成 29 年度・第 1 回部門長 議事録

一般社団法人 岐阜県臨床検査技師会

日時 平成 29 年 7 月 20 日 (木) 18:30~20:00

場所 岐阜県臨床検査技師会 事務所

出席者 浅野・帖佐・近藤・関・石田・石郷 (景)・林・渡邊・日高・八島・森本・後藤・森

委任状 なし

1. 副会長・部長挨拶
2. 春季拡大研修会の参加報告 別紙参照①
  - ・市民公開講座記念品授与 (1 等) 対象者が、技師会員であった。抽選の際に技師会員は非対象とするよう以後注意喚起する。
3. 新人サポート研修会の報告 別紙参照②
  - ・会場警備費 (24,300 円) は、当初、臨床放射線技師会との折半の予定であったがその後の話し合いで全額こちら側負担となった。
  - ・新人サポート研修会アンケート集計参照。岐阜科学医療大学の学生アンケートを追加集計し岐臨技 HP にアップします。(近藤)
4. 検査と健康展について 別紙参照③
  - ・12 月 3 日、わかくさプラザ (関市) 予定。関いきいきフェスタ 同時開催 (担当岐阜科学医療大学 高崎先生)。
  - ・いきいきフェスタとの企画重複はしないようにとあるが、生理部門としては肺年齢を当初企画していたため、要望の頸動脈エコーの人選に苦慮している。担当者負担も考慮の上、企画内容を考えてほしい。(石郷)
  - ・エコーのレンタル費用について予算申請してよいか? 現状はメーカー提供によるものであるが、望ましいとは言い難い。申請を許可します。(浅野)
5. 平成 29 年度日臨技中部圏支部医学検査学会一般演題の座長推薦について 別紙参照④
6. 平成 29 年度秋季拡大研修会、県学会の進捗状況
  - ・秋季拡大研修会 11 月 12 日 高山市 世界文化センター テーマ「認知症と臨床検査」
  - ・県学会 3 月 25 日 (岐阜地区)
7. 日臨技助成金申請状況と注意点
  - ・助成金の対象は最大 60 人まで可能です。対象者が 60 人以上の場合、60 人に入力お願いします。
  - ・印刷用紙代は印刷費に計上して下さい。
  - ・生涯教育研修会の参加者一覧と日臨技推進事業 決算報告書の参加人数を一致するようお願いします。

- ・臨技推進事業 決算報告書の参加人数は、非会員参加者、講師、実務委員も含む参加者一覧の合計人数を入力してください。
8. 学術のホームページの今後の運用について
- ・HP 学術カレンダー運用について、近藤先生の後任をたてるか？ システム会社に委託するか？（作業内容・金額を調査）、会員の中にシステムに精通した人材を探す。
9. その他（浅野）
- ・来年度 日臨技 全国医学検査学会（静岡県）一般演題・座長等ご協力お願いします。
  - ・平成 31 年度 中部圏医学検査学会 H31.10 月第 2（土・日）岐阜県 国際会議場・都ホテル（予定）、前日のスキルアップセミナー開催も準備しておいてください。
  - ・H29.9 月 名古屋、H30 年三重、中部圏医学検査学会 協力・視察等お願いします。

以 上

署名人 \_\_\_\_\_ 関 敏秀



署名人 \_\_\_\_\_ 帖佐 光洋



# 別紙報告書①

別紙報告

平成 29 年度 春季拡大研修会 学術部報告

- 日 時 : 平成 29 年 6 月 4 日 (日) 9:30~14:30 (受付 9:00~)
- 会 場 : 岐阜大学病院医学部記念会館 2 階ホール (岐阜市柳戸 1 番 1)
- 担 当 : 岐阜地区
- テ ー マ : 『移植』 輸血・細胞治療部門と臨床血液部門の合同研修会
- 参加人数 : 94 名 (会員 81 名・賛助会員 13 名)
- 
- 座 長 : 輸血部門講演 司会者 森本 剛志 技師 (松波総合病院)  
血液部門講演 司会者 渡邊 宜典 技師 (岐北厚生病院)
- 
- 講 師 : 輸血部門 岐阜大学医学部附属病院 血液内科 輸血部 臨床講師  
北川 順一 先生  
血液部門 岐阜市民病院 血液内科部長 笠原 千嗣 先生
- 
- そ の 他 : 市民公開講座 岐阜大学大学院医学系研究科循環呼吸病態学  
講師 金森 寛充 先生  
座長 内藤 斉 技師 (岐北厚生病院)
- ランチョンセミナー①ロッシュ・ダイアグノスティックス株式会社  
②積水メディカル株式会社

総括 : 会員 81 名と座長 3 名の参加登録を完了しました。春季拡大研修会では「会員番号申請中の参加者」はいませんでした。学術部としましては今後も『バーコードスキャナー』を用いての参加登録、研修会運営のサポートを継続したいと思います。次回の秋季拡大研修会は 11 月 12 日、高山市 世界文化センターにて、臨床生理部門、臨床検査総合部門の合同研修会となります。

以上

# 別紙報告書②

## 平成29年度 新人サポート研修会 決算書

一般会員(申請中も含む):66名

参加人数:111名

非会員:0名

学生:45名

単位:円

収入の部		支出の部	
一般会員参加費(43名)	43,000	会館会場使用料	0
会員講師(8名)	0	お弁当(120食)お茶付き	118,000
非会員参加数(6名) (非会員は申請中も含む)	0	テキスト印刷費	201,096
学生(45名)	0		
ランチョン(2件)	100,000		
広告費(12件)	120,000		
日臨技助成金	50,000		
		会場警備費	24,300
		会員講師日当(8名)	16,000
		会員講師交通費	9,400
		実務委員日当(7名)	7,000
		実務委員交通費	10,580
合計参加人数 111名	313,000	合計	386,376

収支金額として

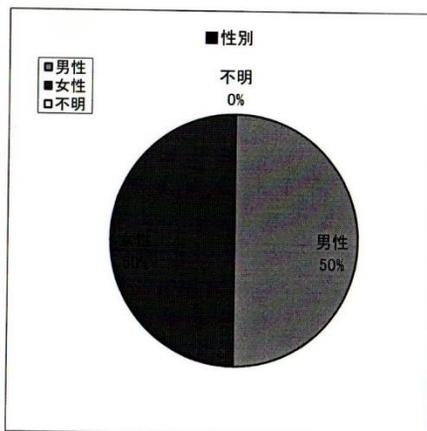
-73,376

平成29年度 新人サポート研修会 学術部長 帖佐光洋

### 新人サポート研修会【性別・経験年数割合】

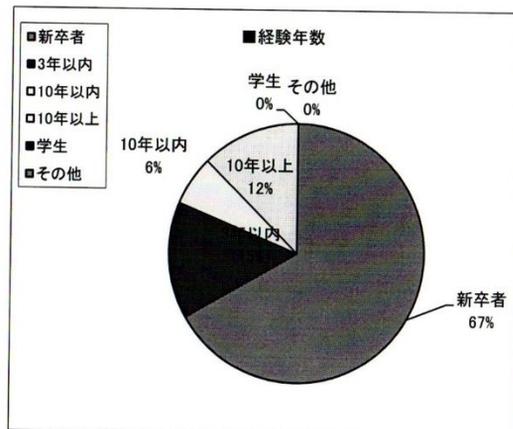
#### ■性別

	人数	割合
男性	24	50.0%
女性	24	50.0%
不明	0	0.0%
合計	48	



#### ■経験年数

	人数	割合
新卒者	32	66.7%
3年以内	7	14.6%
10年以内	3	6.3%
10年以上	6	12.5%
学生	0	0.0%
その他	0	0.0%
合計	48	



# 別紙報告書③

岐臨技 部門長各位

平成 29 年度「検査と健康展」開催について

平成 29 年 7 月 清水 康之

今年度も岐臨技は「検査と健康展」を開催したいと思います。  
昨年度は各部門の協力で成功裏に終わることができました。  
つきましては各部門長におかれましては、別添えの依頼書等をみていただき、ご協力  
いただきたく思います。

日時は 12 月 3 日を予定しています。場所はわかかさプラザ（関市）を希望し申請しま  
した。

開催にあたり、日臨技に「企画・予算書」の締め切りが 7 月 3 日ですので、昨年の実  
施内容と経費より提出させていただきます。なお、確定版の提出期限は開催 2 か月前ま  
でとなっています。よって、各部門におかれましては、企画内容及び必要経費を 8 月末  
日までに、清水 (yasuyuki.shimizu@tokushukai.jp) まで連絡ください。経費に関して  
は技師会で準備してほしいものと、各部門で準備するものに分け、部門で準備するもの  
は経費をお知らせください。その他、各部門の担当者を 7 月末日までに清水までお知ら  
せください。

\*部門どうしでコラボレーションしていただいてもかまいませんが、できるだけ多くの  
部門のご協力をお願いいたします。

\*今回は中濃地区理事、高崎先生の尽力により、関いきいきフェスタとの同時開催と  
なっております。血管年齢、肺年齢、血圧、骨密度、口腔内細菌、肌年齢、唾液アミラ  
ーゼ、体年齢は、いきいきフェスタで行われますので、重複しないようにお願いします  
頸動脈エコーは行って欲しいとの要望がありましたので、企画にいらして頂きたいで  
す。

別添え資料として、下記ものを参照ください。

1、日臨技からの文書

平成 29 年度 全国「検査と健康展」の実施について

2、昨年度の岐臨技の企画内容、

以上、たいへんお忙しいとは思いますが、何卒ご協力お願いいたします。

## 別紙報告書④

### 平成29年度日臨技中部圏支部医学検査学会一般演題の座長推薦(岐阜県)

	氏名	会員番号	所属
生理 (モニタリング)	中島 直美	210134	大垣市民病院
生理 (心臓超音波)	倉家 淳	214438	高山赤十字病院
臨床化学	石田 秀和	214754	岐阜大学医学部附属病院
血液	渡邊 宜典	214228	岐北厚生病院
微生物	後藤 雪乃	214794	岐阜県 岐阜総合医療センター
病理	日高 祐二	214327	東海中央病院
一般	建部雅彦	214809	岐阜県総合医療センター